

施策評価シート(平成31年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0304	政策名	スポーツの振興	施策主管課	スポーツ振興課	課長名	鈴木 直明
政策の目指す姿	いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しみ、元気に活動しています						
施策No	01	施策名	生涯スポーツの推進	関係課名			
施策の目指す姿	生涯にわたり気軽にスポーツを行っています						
現状と課題							
<ul style="list-style-type: none"> ・運動をほとんど行っていない市民の割合が39.2%（市民アンケート）であり、依然高い傾向にあります。 ・老朽化が進んでいるスポーツ施設があります。 							

前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室については、参加者からの聞き取りやアンケートなどにより需要を把握し、ニーズの低い教室の廃止や新しい教室の開催など適宜見直しを進める。 ・早起きマラソンについては、花巻地域以外での実施を広く呼びかけしつつも、現状では会場の世話人の問題や児童・生徒数の減少により、今後の増加は難しいことから、現在の会場数及び参加者数減少の抑制を目指す。
反映状況
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室については、参加者からの要望や外部講師とも相談しながら令和元年度に「格闘技エクササイズ教室」を新しくメニューに加えた。 ・早起きマラソンについては、これまで通り市内全域に周知を行っているが、会場の世話人の負担軽減を図ることや大迫・石鳥谷・東和地域での普及は進んでいない状況である。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)生涯スポーツ活動の推進
<ul style="list-style-type: none"> 早起きマラソンの推進 ・5月12日～10月14日までの156日間、市内68会場で開催 多様なスポーツ教室やスポーツイベントの開催 ・花巻市スポーツ推進委員協議会、花巻市体育協会が実施する多様なスポーツ教室開催に対する支援を実施 地域のスポーツ指導者等の養成、派遣 ・県内外の研修会や市内各地域のスポーツ教室等へスポーツ推進委員を派遣 ニュースポーツの普及 ・ニュースポーツ交流大会、各地域でのニュースポーツ教室の開催支援を実施 総合型スポーツクラブの活動支援 ・市内の総合型スポーツクラブ2団体への支援策の検討 スポーツ施設の整備、維持修繕による長寿命化の推進 ・公共施設マネジメント計画に基づく計画的修繕

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	数値区分	H28	H29	H30	H31	R02	R03
地域で行うスポーツ教室や早起きマラソン等の延べ参加者数	地域における早起きマラソンやスポーツ教室などの生涯スポーツに取り組む市民の状況を示す指標	市スポーツ振興課が把握する以下の合計値 (1)市スポーツ指導員、スポーツ推進委員、地域スポーツ普及員が講師となって実施されるスポーツ教室等の参加者数 (2)早起きマラソンの参加者数 (3)市体育協会が実施するスポーツ教室の参加者数 (4)スポーツ少年団本部への登録者数	千人	目標値		191.00	191.00	191.00		
				実績値		173.00	156.00	148.00		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>「地域で行うスポーツ教室や早起きマラソン等の参加者数...【達成度C】 市スポーツ推進委員が指導するスポーツ教室や市体育協会が主催するスポーツ教室の参加者数は、広く市民に周知してきたことによりH30に比べて増加しているが、早起きマラソン延べ参加者は、H30に比べて 14,258人という結果であった。 (マラソン実績値：H30：143,365人 R1：129,107人) 早起マラソンについては、合同説明会で新設会場の呼びかけを実施してきているが、会場の世話人の負担や児童・生徒数の減少が影響していると思われる。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<p>(地域スポーツ支援事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室については、市民のニーズの把握に努めながら、メニュー内容の充実によりさらなる参加者の増加を見込む余地がある。
新たに取り組むべき事業はないか
・なし

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室の開催にあたっては、市民ニーズを捉えた内容での開催が必要であることから、引き続き利用者の声や外部講師の意見を参考としながら、魅力あるメニューの充実を図っていく。 ・早起きマラソンについては、普及活動は継続しつつも、現状としてこれ以上の普及は困難な状況である。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室については、参加者からの聞き取りやアンケートなどを通じて、ニーズを把握しながら見直しを進めていく。 ・早起きマラソンについては、現状では会場の世話人の問題や児童・生徒数の減少により、これ以上の会場拡大は困難なことから、現在活動しているの会場への協力依頼をして、会場数の維持及び参加者数減少の抑制を目指すこととする。 <p>成果指標については、早起きマラソン期間中の延べ参加者数ではなく、本事業自体の成果を測る視点から「早起きマラソンの三賞（皆勤賞・精勤賞・努力賞）受賞率」に変更する。 また、今後さらに人口減少が加速することからスポーツ教室等（市関連事業）については参加人数ではなく、参加率を指標に加える。</p>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	地域スポーツ推進事業費	スポ振興	一致	直結	C
	早起きマラソンの開催(参加者数:147,259人) スポーツ推進委員等が指導するスポーツ教室に対する支援(6,775人)				
020	地域スポーツ支援事業費	スポ振興	一致	直結	B
	花巻市体育協会が主催するスポーツ教室開催支援(参加者数:5,497人) 花巻市スポーツ少年団本部の事業運営支援(登録者数:1,930人)				